

	号外	定価 1部2円	No.2757	奥州市議選・県職労組織内「今野よしひみ」、奥州市長選「ごうこん浩」への支援の輪を広げよう！
		発行所		
		盛岡市内丸10番1号		
		岩手県庁内 岩手県職員労働組合		
昭和34年4月1日	第3種郵便物認可	2026年 3月2日		

2026春闘②

賃金改善
人員確保

春闘方針を確立

2.28臨時大会

3月9日要求書提出・人事課総括課長交渉へ ～危機事案対応をめぐる諸課題も盛り込む～

県職労は、2月28日に臨時大会を開催し、2026春闘方針を確立した。

2026春闘の柱は、全組合員が実感できる賃金水準改善、会計年度任用職員を含めた人員確保、長時間労働の解消、危機事案対応改善をはじめとした諸課題の改善。3月9日の要求書提出・交渉で2026春闘をスタートさせる。

昨年秋の確定闘争では、月例給・一時金ともに4年連続の引上げを実現したが、物価高騰には追いついていない。また、駐車場等手当の詳細は、支給開始が2026年4月に迫っているものの、職員駐車場の取扱いも含め詳細が明らかになっていない。

また、職場では恒常的な人員不足の中、長期療養者を抱えながら鳥インフルエンザ対応もあり、業務量は一層増加している。

交渉では、人員確保等をはじめとする諸課題について当局の姿勢を質し、具体的対策を求めていく。

～2026春闘要求重点項目～

- 1 昇給・昇格要件の改善 / 55歳昇給抑制撤廃
- 2 中途採用者の前歴換算改善
- 3 専門職の人材確保に向けた処遇改善
- 4 自己負担解消に向けた通勤手当、住居手当、単身赴任手当の改善
- 5 非常時に備えた待機対象日の手当、電話対応時におけるオンコール手当の創設
- 6 暫定再任用職員の級の格付け、一時金の支給月数等、賃金・手当を改善
- 7 柔軟な働き方の中でも職場の人員体制確保のため、全庁的に窓口業務受付時間を短縮
- 8 職場の人員増 / 業務量に見合った人員配置
- 9 交通事故等にかかる「失職特例条例」の制定
- 10 職場の執務環境及び公舎の住環境を充実

重点項目に加え、人事異動の課題や危機事案対応をめぐる諸課題の改善等、**全168項目!!**

組合員の切実な要望を「2026春闘要求書」として確認した。1年の闘争スタートとなる春闘期から要求を掲げ、実感できる改善策を求め、2026春闘に全力で取り組んでいく。

3月9日・2026春闘交渉ポイント！

- 【①人事異動内示日】来年度の3月1日以前の内示、十分な赴任期間の確保を求める。
- 【②賃金課題】全職員の勤務意欲維持のため、賃金改善を求める。
- 【③人員確保】専門職確保も含めた来年度の人員配置（定数増）、欠員解消を求める。
- 【④超勤手当】超勤予算配分の措置と次年度の超勤予算の状況などを確認する。
- 【⑤駐車場等手当の詳細明確化・職員駐車場無料化】駐車場等手当（通勤手当）の詳細明確化、職員駐車場無料化の4月実施を求める。
- 【⑥待機対象日手当・オンコール手当】時間外の電話対应当番（携帯電話の持ち歩き）や短時間の電話対応に対する手当の創設を求める。
- 【⑦会計年度任用職員課題】各所属の業務実態を踏まえた任用数の増を求める。また、総合案内員任用終了後の業務体制確保策を示すよう求める。

3. 1奥州市議選・市長選スタート！ 3月8日(日)投開票

奥州市議候補
県職労組織内

今野よしふみ

への支援の輪を広げよう！

奥州市長選：県職労は「ごうこん浩」を推薦

3月1日、奥州市議会議員選挙が告示された。県職労組織内候補「今野よしふみ」は、地元・江刺梁川の選挙事務所前において、約80人の支持者を前に第一声を行い、「みんながいつもと変わらない暮らしのできる地域」の実現のため市議会で働かせてほしいと訴えた。また、同日午後には江刺西大通りで奥州市長選挙の県職労推薦候補「ごうこん浩」江刺第一声と合同での街頭演説を行った。



第一声の後、遊説に出発する「今野よしふみ」



SNSでも広げよう

奥州市議選は定数28人に対し34人が立候補し、厳しいたたかいとなっている。新人の「今野よしふみ」の勝利には、組合員の友人・知人への支持の広がりがかぎだ。

SNSも活用し、「今野よしふみ」への支援の輪を広げよう。

期日前投票：3月2日(月)～7日(土)